

珍魚採集報告 232

# ホシホウネンエソ



- 1 種名 ワニトカゲギス目、ムネエソ科、ホウネンエソ属  
ホシホウネンエソ *Polyipnus matsubarai* Schuitz
- 2 測定結果 全長 134mm、尾叉長 119mm、体重 50.3g
- 3 採集日 令和2年1月12日
- 4 採集場所 神津島周辺海域
- 5 採集方法 底釣り
- 6 採集者 神津島漁協 大生丸（浜川一生）

中深層遊泳性、陸棚斜面、海山に生息。太平洋東北沖、相模湾、駿河湾、熊野灘、土佐湾、九州-パラオ海嶺、小笠原近海；西部太平洋に分布。腹側には、多数の発光器が並び、これらの光を調整し、下から狙う捕食者に対し、カモフラージュしている。また、ムネエソの仲間には口の中にも発光器があり、餌生物を誘う働きをしていると考えられている。本種は日本近海に生息するムネエソ類では最大種である。

参考文献：中坊徹次編（2000）日本産魚類検索全種の同定 第二版Ⅰ、東海大学出版会  
尼尾邦夫著（2009）深海魚-暗黒のモンスターたち- 株式会社 ブックマン社  
新訂 原色魚類大圖鑑「圖鑑編」多紀保彦/河野博/坂本一男/細谷和海 監修 株式会社北隆館 P.201

島しょ農林水産総合センターの採捕記録では平成22年1月11日に八丈島周辺漁場からの報告がある。  
(<https://www.ifarc.metro.tokyo.lg.jp/archive/27,15021,55,228.html>)